



なのはな通信

25年度 六ツ美中部小学校
校長室だより No. 6
平成 25年 6月 11日

6月6日(木)~8日(土)

山の学習(5年生)



自然のなかで仲間の心のつながりを深める!

一年生四三名は、二泊三日の山の学習で自然にふれ合い、「友だちのステキ」を見つけてきました。テント生活は不便でも仲間と助け合っておいしいご飯を炊き上げ、ナイトウォーキングではホタルを観賞しました。思い出に残る活動になりました。

一日目



二日目

山のカウンセラーさん



三日目



思い出の「キャンプファイヤー」「カヌー」「落ち葉スキー」「アスレチック」

6年生 宇宙1日授業

6月4日(火)、JAXA(ジャクサ)宇宙航空研究開発機構の出前授業を行いました。

「第一衛星利用ミッション本部 地球観測研究センター センサ研究室 開発員 理学博士」という肩書の長い方の講演は、難しいだろうと思いましたが、中村良子博士による宇宙の話は、予想以上に分かりやすく、楽しく学ぶことができました。

昨年、國中均先生の「イオンエンジンとはやぶさ」の話聞いていたので、クイズに答える六年生の反応は、すばらしかったです。無重力状態になる地球表面からの距離は、中部小学校から琵琶湖へ行くほどの距離(約100km)であることや、宇宙服が一〇億円もすることなどに驚かされました。

最も感激したのは地球観測衛星「しずく」からの映像です。熱帯雨林の減少や北極の氷の消失の様子が分かり、地球温暖化が進んでいることを危惧する子供達が、「この地球を守るために自分達でできることをしていきたい」という気持ちを高められ、最先端の環境学習をすることができました。

